

“食”行動科学 ～心と脳・体の仕組み～

日時
2017年 12月19日 (木)
10:30～16:30

会場 産業科学システムズ会議室 (東京都千代田区富士見1-5-1)

講師 大阪大学大学院 人間科学研究科 行動生理学研究分野
教授 博士(人間科学) 八十島安伸氏

税込受講料
1名 39,960円
2名以上1名 36,720円
案内図

講座のポイント

人は「おいしい」食べ物の見た目に引き付けられ、匂いに食欲を刺激され食べたいと動機づけられたり、在りし日の思い出を想うなどの心的体験をします。食べるとは単にエネルギー・栄養の補給行動ではありません。「味わう」「嗅ぐ」などの感覚、「好き」「きれい」などの情動的評価、味やにおいの記憶や学習、そして、摂取への動機づけなどが絡み合う複雑な行動であり、それぞれの脳機構の解明が進んできました。特に食べ過ぎという食の問題の脳基盤も研究が進んでいます。本セミナーでは食一般や食べ過ぎに関連する心的体験や行動の生理・脳・心理機構についての基礎と最先端の知見を紹介するとともに、未解明の課題についても触れたいと思います。



飯田橋駅下車 各徒歩約5分
JR中央線(緩行線)
地下鉄東西線(A5出口)
地下鉄有楽町線・南北線(A4・B2a出口)
都営地下鉄大江戸線(A4出口)

<お申込要項>

- ・参加ご希望の方は、HP・E-mail・FAX電話、何れかにてお申込ください。
- ・お申込に際し、社名・部署名・受講者名住所・連絡先(TEL・FAX・E-mail)をお知らせください。
- ・お申込次第、受講票・請求書等を発送します。受講料のお支払は銀行振込・当日持参のいずれかをお願いします。
- ・受講料は講座後のお支払いも対応致します。(個人申込除く)
- ・開催日前14日以降のキャンセルは受けできません。
- ・受講者数が開催基準定員に満たない場合は中止になります。

プログラム

それぞれの項目について、一つ一つ詳しく解説します。

1. 食行動における味覚・嗅覚・視覚の働き
 2. 味や匂いへの「好き」・「きれい」：脳・行動の仕組み
 3. 食行動への情動系・ストレス系の作用：
ホルモンや生理活性物質の役割
 4. 食物過剰摂取の脳・体・心のメカニズム
 5. 食の摂取時刻の調節とその効果
- 質疑応答 【事前アンケートのご質問について解説致します】

お申込・お問合せは

主催 ISS 産業科学システムズ
<http://www.ebrain-j.jp/>

TEL (03)3264-5635 FAX (03)3264-5675
E-mail: education@ebrain-j.com

申込書 FAXは 03-3264-5675

講座参加申込書 “食”行動科学 ～心と脳・体の仕組み～

セミナーコード

1101-171219

太枠内をご記入の上FAX (03-3264-5675) してください。

2017/12/19 ISS

社名	所在地	〒	電話	()
No.	所属部課 (正式名称)	氏名	E-mail アドレス	-
			FAX	()
				-
窓口部署			お支払予定	当日ご持参 銀行振り込み
この講座をお知りになった媒体を○で囲んでください パンフ はがき Eメール ホームページ 検索サイト() その他				